



C O N T E N T S

新年のごあいさつ

- 4 わたしたち丑年生まれ
- 6 市内のイルミネーション
- 7 であい・こうか八景意見募集
- 10 元気なまちかど
- 忍者の里甲南冬の花火／貴生川小こころのし回シイベント
であいこうか「チルドレン 安田達哉さん」
- 14 こうかまちかど特派員のページ
- 16 情報のまど
- 20 こうかギャラリー



謹賀新年

△市内の牧場で牛とのふれあい

新年

甲賀市長 中嶋 武嗣



新年明けましておめでとうございます。市民皆様におかれましては、新春を健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。昨年中は市政全般に渡り、温かいご理解ご協力を賜りましたこと、心から感謝申し上げます。

私自身、市長2期目の最初の新年を迎えさせていただきました。社会情勢が目まぐるしく変わる中で、市政を預からせていただく責任の重さを胸に刻み、その付託にしっかりと応えしていく決意を新たにしております。

さて、昨秋からの金融不安に端を発した世界不況の深刻化により、我が国経済にも不透明感をもたらしております。日々の暮らしにも影を落とすつつありますが、全国の市も財政面で一層の厳しさを強いられることが予想されます。

こうしたなか、私たちの甲賀市が難局を乗り越え、自治体間競争に勝ち残っていくためには、財政健全化のための待ったなしの改革を強力に推し進めていくことが重要であると考えております。職員定数の適正化、行政コストの縮減、機能的な組織機構をはじめとする行政面での多くの課題が目前に山積しておりますが、効率的な行政運営と仕事のスピードアップをもって取り組んでいきます。社会構造の変化に伴い、市へのご要望も多岐に渡りますが、甲賀市の将来にとって前向きなご意見を大切にしながら、予算額以上に質の高いサービスの提供を可能にする行政経営体をめざしてまいります。

私たちのまちは、大きな可能性を持っています。市民皆様の郷土愛のもとに、一つひとつを現実のものとし、共感し合える、元気で明るいまちづくりの力を尽くしますので、力強いお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

後になりましたが、皆様にとりまして、この一年が素晴らしい年になりますことをお祈りいたします。

賀賀



甲賀市議会議長 服部 治男

新年、明けましておめでとうございます。
市民の皆様には、心健やかに希望に満ちた新年を迎えられたこと、心よりお慶び申し上げます。

昨年は、待望の新名神高速道路が開通し、京阪神をはじめ、中部、関東圏からの甲賀市がより身近な存在となりました。近く供用開始予定の甲南インターチェンジを含む市内3つのインターチェンジと、開通以来、大変多くの方にご利用いただいておりますサーブエリアとパーキングエリアを軸とした甲賀市における経済や観光振興に大いに期待するところであり、あらゆる方面での積極的な情報発信が望まれます。また、5月には古典文学研究上極めて重要な発見とされる宮町遺跡の歌木簡も出土されるなど、さらに輝く甲賀市となることが期待されることです。

さて、昨年10月には市長選挙が行われ、中嶋市長が引き続きこの甲賀市政を担われることになりました。地方分権の進展と世界的経済不況に伴い、市をとりまく環境は大変厳しく、多くの課題が山積しておりますが、2期目としての手腕を発揮され、自己決定と責任による市政の運営を望むところであります。市議会といたしましても、議会の機能をしっかりと確立し、まちづくり構想に取り組んでいかなければならないと痛感しております。

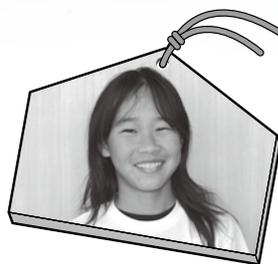
結びに、本年は、第2期甲賀市議会の締めくくりの年となります。今まで市民の皆様からお寄せいただいた温かいご厚情に対し、厚く御礼を申し上げますとともに、10月の任期満了まで、議会議員一同、市民お一人おひとりの幸せのため、専心努力いたしますので、今後とも格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。併せて、市民の皆様のおますますのご健康とご多幸をお祈り申しあげ、年頭のごあいさつといたします。

わたし 生まれ!!



2009

全国大会 出場めざして



木田 実里さん
(水口町山)
平成9年生まれ



わたしは、2年生からソフトボールを始めました。思ったように打てないときは少しつらいけどピッチャーで三振をとったり、練習をみんなで助け合いながら頑張っていて、試合に勝った時はすごくうれしいです。

去年、全国大会に行きました。他の県の強いチームと試合をして、すごく勉強になりました。また絶対に行きたいと思って頑張っていて練習してきました。でも、11月にあった今年の春の大会の県予選では、決勝で1点差で負けてしまっただけ悔しかったです。

今年最後の年になるので、去年以上に努力して、夏の全国大会に出場できるように頑張ります。

わたしは、みんなで力を合わせて目標に向かって頑張ることができるとフットボールが大好きです。中学校へ行って、ソフトボールを続けたいと思います。

え、思いを新たにする方も多支の年は、いつもとは少し違かもしれません。れの方の各世代を代表して、まちづくりへの期待などを

子育てと チャレンジの年に



ほっとり ゆか
服部 侑霞さん
(甲南町池田)
昭和60年生まれ



子どもが生まれてから2年間、子育ての毎日。子どもと一緒に泣いて笑って毎日が精一杯、でも充実した日でもあります。今は、休日に家族が揃ってゴローっとしていて。そんな何気ない事に幸せを感じています。

甲賀市には、親子サークルなどの子育て支援事業など、普段家庭でできない楽しいイベントがあり、大変育児の参考になります。でも健やかに育つにはやっぱり外の空気が一番です。近くには子どもが遊んだり、母親が集まるような公園が少ないので、これからはそういう場が増えていくことを期待しています。

元氣一杯の子どもも少しずつ大きくなってきました。今年は少し気持ちに余裕をもって、趣味の時間を作り、いろんなことにチャレンジする年になっています。まずは、昨年、購入した念願のマイホームの周りを彩る家庭菜園やガーデニングに挑戦かな。でもやっぱり子どもが一番ですね。

毎日に感謝



なかの ちさとさん
(甲賀町岩室)
昭和48年生まれ



今年の干支は？丑年！と聞いてびっくり、自分が年女だったんです。気持ちはまだ◎歳だったのに...と年齢に見合った行動をしなければと、自分に喝を入れました。

家族や子どもたちにも恵まれ、病気やけがもなく、当たり前のようにならなく過ぎていく毎日に感謝しながら生活していきたいと感じています。いつも支えてもらっている家族に感謝、そして自分にもいたわりの気持ちを持ち、より一層誰かの力になれる人間になるように頑張りたいです。

仕事柄いろいろな人に出会います。そんな方の刺激を受けながら、自分を磨いていきたいです。

また、子育てをしている私にとっては、就学児の医療費助成制度は大変助かります。仕事をしながらでも、子育てしやすい環境となるように、これからもますます「子育てしやすい甲賀市」に発展してほしいと願っています。

わたし 丑年

今年の目標は…新年を迎えたいと思います。特に自分の干う思いで新年を迎えられる今年
の干支は丑。丑年生ま6名の方に、今年の抱負、夢、お話をいただきました。

人間力の向上



ふじた ひとし
藤田 仁史さん
(信楽町黄瀬)
昭和36年生まれ

丑年を迎えるにあたって、「人間力」を向上させることを目標にしようと思えます。

昨年からの世界的な金融不安から現在の日本は政治、経済の面で直面したことのない混乱に陥っています。今までの常識では考えられないことが多く起こり、これからの私たちの未来が不透明に見えてなりません。

こういう時代を乗り越えるためには、まず自身自身の「人間力」を向上させ、新しい時代を切り拓いていかなければならないと考えます。

「人間力」は「知力」「実践力」「気力」「体力」「コミュニケーション力」の要素から成り立つ総合的かつ人格的能力として定義されます。

体力を整え気力を充実し、多くの人とコミュニケーションすること、仕事を充実させ地域社会に貢献できる人間になりたいと思います。

いつも 好奇心を持って



いはら みおる
井原 実さん
(甲賀町神)
昭和24年生まれ



早いもので還暦の年男を迎えることになりました。還暦の準備で同年の仲間と集まっていると厄年の頃を思い出します。あれから約20年、いろいろ話をしてしていると、それなりに成長してきたなあ実感します。成長は年齢に関係なく、本人の心がけ次第だと思います。そんな気持ちを常に持ちながら、毎日の何気ない光景にでも好奇心を持って過ごしていきたいです。

最近、世間では暗いニュースが目立ち、人のつながりが希薄になってきたように思います。お互いが助け合える、許し合える世の中になっていけばと思います。

甲賀市には、昔から受け継がれてきた自然や地域のつながりがあります。そんな古き良き時代の財産を大切にしていきたいです。

60歳といえば、そろそろ仕事も引退というイメージもありますが、生涯現役の気持ちで頑張っていきたいですね。

スポーツが ストレス解消



やすい てるお
安井 昭雄さん
(土山町前野)
昭和12年生まれ

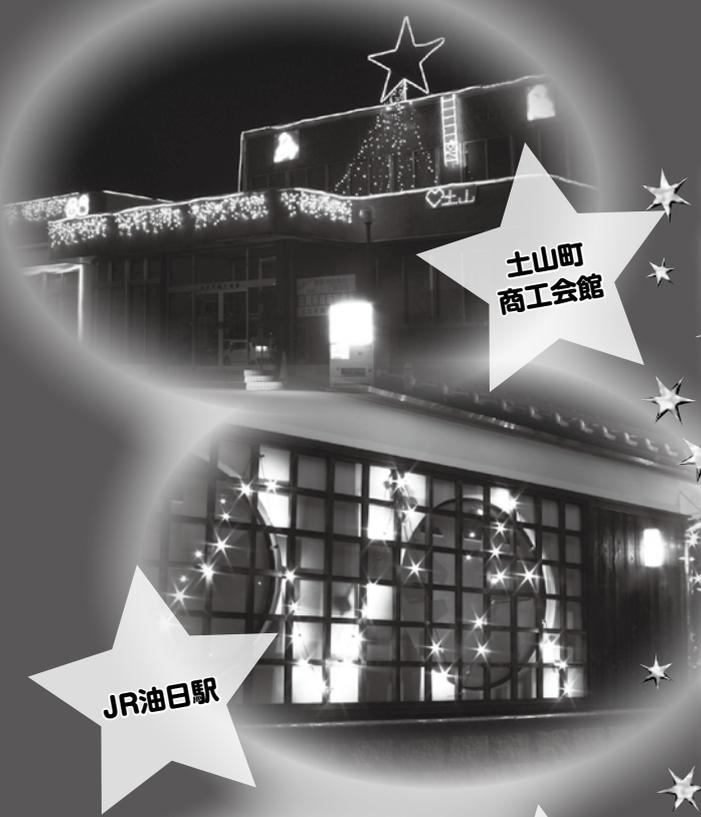


早くも6回目の年男を迎えることになりました。70歳を越え、最近特に健康に気を遣うようになってきました。

私の健康法はスポーツです。理想と現実のプレーのギャップと戦いながらも野球、グラウンドゴルフ、ゲートボールともしばらスポーツ漬けの毎日です。

スポーツをしていると、知り合いが増え、笑いが増え、そして家に閉じこもらなくなり、ストレス解消につながります。丑年生まれといえども、丑のようにじっとしてはいられません。今年も、とにかく健康第一でストレスをためないように暮らしていきたいと思えます。

甲賀市は地域の交流が活発なまちだと思えます。これからもスポーツを通じての交流が活発に行われるまちであってほしいと思います。



土山町
商工会館



水口
商工会館
周辺



JR油日駅

素敵にまちを演出



JR甲賀駅
北口

光あふわたる一ツかの冬

冬の景色を彩るイルミネーション。光きらめくまちは、とても幻想的です。この冬も市内各地でまちを彩る光の演出が行われています。光のまちに出かけてこの季節ならではの景色を楽しんでみませんか。



信楽
支所東側



あいこうか
市民ホール
周辺



水口
中央公民館
周辺



08-09

※点灯期間は12月1日号をご覧ください。

ご意見をお寄せください

であい・こうか八景

市では、市民の皆さんに市内にある身近な風景の魅力を見つけていただき、郷土への愛着をさらに高めてもらうとうと「であい・こうか八景」の選定を進めています。

選定にあたっては、候補地を一般公募し、多数の応募がありました。応募いただいた候補地を、市民の方で構成する「甲賀市であい・こうか八景選定委員会」で選定を進め、次の基準により16候補まで絞り込みました。

今後、委員会では、この候補地から八景を選定しますが、市民の皆さんからのご意見を参考にさせていただくこととしました。

▼選考基準

- ・甲賀市の豊かな自然環境を象徴するものであること。
- ・未来に残したい、伝えたいものであること。
- ・甲賀に暮らす私たちの誇りとなり、訪れる人々の感動を呼び、地域文化の発信地となるもの。

▼候補

- ①油日神社 ②鶏鳴の滝 ③青土ダム ④鈴鹿峠の金比羅大灯籠

- ⑤うぐい川 ⑥茶畑 ⑦大原ダム
- ⑧新宮神社表門と桜並木（甲南） ⑨大池寺 ⑩油日岳 ⑪畑の桜 ⑫信楽焼煙突のある街並み ⑬岩尾山と一本杉 ⑭古城山 ⑮水口城 ⑯水口神社の松並木

どの風景が「であい・こうか八景」としてふさわしいと思われるか、候補からお選びください。また、その理由等についてご意見をお寄せください。任意様式でも結構です。

▼募集項目

- ①風景（候補から8点まで）
- ②選んだ理由
- ③あなたがイメージするその風景の名称

（例）○○川の夕焼け

▼応募方法

応募用紙または任意の様式に募集項目を記入し、（住所・氏名・電話番号は任意記入）直接持参いただくか、郵送、ファックス、Eメールで応募ください。

▼応募用紙配布場所

市役所各支所、市内図書館、公民館等、市ホームページ

▼募集期間

1月31日（土）まで

応募先・問い合わせ 文化振興課 〒5200-0005 水口町水口5633（あいこうか市民ホール内）

☎ 65-0688 ☎ 63-4681 Eメール koka617000@city.koka.shiga.jp

市長への手紙



皆さんからお寄せいただいた声

プラスチックやビニール袋を資源ゴミとして回収を

Q 他市では、資源ごみとして、プラスチックやビニールを袋に入れ回収、また、ある団体では専用ネットでアルミ缶を回収して、財源として有効活用されています。甲賀市でも検討されてはいかがですか。（55歳・男性）

当市でも来年度からの実施に向けて検討中

A ご提案いただきましたプラスチックごみの再資源化についてですが、これまで甲賀市は、家庭から出る廃プラスチック類は、可燃ごみとして分別をし収集していますが、当市でもご提案のプラスチックごみの再資源化は必要と考えております。

現在、来年度から廃プラスチック類の分別収集を実施することで準備を進めており、今年度は、市内の一部地域でモデル的に廃プラスチック類収集事業を行い、開始に向けて取り組んでいるところです。

次にアルミ缶収集による財源確保についてですが、当市でも既に実施しており、回収した空缶類は金属回収業者に売却し再資源化されています。

今回のご提案を含め、環境に優しいまちづくりは市と市民の皆さんがともに取り組むことでより大きな効果が得られます。検討を進めている来年度からのプラスチックごみの再資源化へのご協力、また様々な視点から市と市民の皆さんの協働によるまちづくりにご協力をお願いします。

問い合わせ 秘書広報課 広報公聴係

☎ 65-0675 ☎ 63-4619

まちの
魅力を
広報紙で発信



20歳の誕生日を迎えられた皆さん、ご成人おめでとうございます。

20歳になられた皆さんには、選挙権などのいろいろな権利が与えられると同時に、いくつかの義務も課せられます。「国民年金への加入」もそのひとつです。

国民年金は、すべての公的年金の基礎となるもので、日本国内に住所のある20歳から60歳までのすべての方は、国民年金に加入することが法律で義務付けられています。

公的年金制度は、現役世代が高齢世代を支え、今の現役世代が高齢世代になったときには次の世代が支える「世代と世代の支えあい」の仕組みで成り立っています。

20歳を迎えられるこの機会にしっかりと人生計画を立て、自分自身の将来のため、国民年金に加入し、保険料を納めてください。

保険料の納付が困難な方には、保険料の免除制度があるほか、学生の方には納付が猶予される学生納付特例制度がありますので、お近くの社会保険事務所または市役所保険年金課および各支所へご相談ください。

※20歳を迎えられるすべての方を対象として、20歳の誕生月の前月に『国民年金被保険者調査・資格取得届』(はがき)が送付されます。必要事項を記入の上、社会保険事務所まで返送してください。

問い合わせ

保険年金課 国保年金係
☎ 65-0688 ☎ 63-4681

平成21年度 ごうかまちかがど特派員募集

広報「あいうか」では、身近で市民の皆さんに親しまれる広報紙づくりのため、「ごうかまちかがど特派員」の方に紙面づくりに参加していただいています。

特派員の方には、取材から原稿作成までを行っていただきます。市内の出来事、地域の話題、地域で活躍されているあなた、あなたが知っているまちの魅力を広報紙で発信してみませんか。

活動内容

- ・毎月1日号掲載「ごうかまちかがど特派員のページ」の作成(年2回程程度)
- ・「元気なまちかど」コーナーへの寄稿(随時)

・特派員会議への出席(月1回)

応募資格

市内在住の20歳以上の方で、広報公聴活動に関心のある方

任期

平成21年4月1日から1年間

募集人数

各支所地域に1名以内(応募者多数の場合は、お住まいの地域や年齢、男女構成を考慮し決定)

応募方法

応募の動機や現在の広報紙に対する意見などを400字以内でまとめ、住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、直接または、郵送、FAXで提出してください。

応募締切 1月30日(金)

難しい知識は不要、気軽にできます

- ・記事を書いていただく際には、原稿用紙をお渡しします。パソコン操作がでなくても構いません。
- ・紙面へのレイアウトは、広報担当で行います。
- ・写真撮影など、広報担当者もできる限りのお手伝いをさせていただきます。
- ・写真撮影の際のフィルムは支給し、現像代は市が負担します。デジカメで撮影された場合は、写真データを提出していただきます。
- ・特派員会議への出席や取材は、小さなお子さん同伴でも構いません。

※今月の「ごうかまちかがど特派員のページ」は14ページをご覧ください。

問い合わせ

秘書広報課 広報公聴係

☎ 65-0675 ☎ 63-4619

希望ヶ丘団地の上下水道が移管されました



住民の方々は、長年にわたり企業が運営されてきた専用水道と下水道で生活されてきましたが、平成20年9月30日、大津簡易裁判所で調停が成立し、平成21年1月1日より甲賀市の上下水道と下水道になりました。20年以上の長期にわたり企業と住民と行政が協議を重ねてきました懸案事項もようやく解決し移管が完了しました。

今後は、安全安心のまちづくりをめざして上下水道と下水道の施設の調査や修繕工事を進めていきます。



移管された希望ヶ丘水道施設(給水塔)

ルにも及び団地で現在6400人がお住まいです。

希望ヶ丘団地は、昭和46年より造成が行われ、100ヘクタール

問い合わせ 施設移管準備室 ☎ 86-8298 ☎ 86-8032

交通事故の根絶をめざして

甲賀湖南交通安全の誓い・甲賀警察署年末特別警戒

車は、私たちの生活の中で必需品となっている一方、一歩間違えば人の命をも奪う凶器ともなります。今の社会には、ひき逃げや飲酒運転で、尊い命が奪われる悲惨な現実が後を絶ちません。

11月30日、交通ルールのマナー向上と交通安全意識の高揚を高めようと、甲賀湖南交通安全誓いの集いが碧水ホールで開催されました。

集いでは、交通安全活動

賀 湖南交通安全誓いの集い



▲誓いの集いで大会宣言を読み上げる澤さん(右)と山中さん(左)

に尽力された交通安全功労者の方などへの表彰状や感謝状の授与が行われた他、山中大介さんと澤結衣さんが大会宣言を読み上げ、関係機関や団体と連携し、市民総ぐるみでの交通安全への取り組みを誓いました。

また、12月5日には、土山町田村神社前で、甲賀警察署の年末特別警戒による検問が行われ、飲酒運転の取り締まりにあわせて、ドライバーに交通安全の徹底を呼びかけました。



▲特別警戒で警察官の皆さんに激励する中嶋市長

市では、女と男、いきいきと輝く、活気あふれるあいうえおをめぐらし、お互いが対等なパートナーとして協力しあうことができる社会環境づくりを進めています。

12月14日には、信楽開発センターで男女共同参画社会づくりフォーラムを開催、市内各地から約150名の参加がありました。

フォーラムでは、陶芸家で滋賀県骨髄献血の和を広げる会の会長などを努める神山清子さんが「明日に向かって」と私の人生を振り返ってと題して講演し、すべての人々が主体的に取り組み男女共同参画社会を実現するためには、今、何が必要なのかを学び合いました。



市男女共同参画社会づくりフォーラム

活きいきとあなたも私も輝いて

ふれ愛で広がる笑顔の輪 ふれ愛フェスタ2008

12月6日、水口社会福祉センターでふれ愛フェスタ2008が開催されました。障がいのあるなしにかかわらず、だれもが快適に生活できるまちづくりはみんなの願いです。この催しは、そんなまちづくりをめざし、障がい者の自立と社会参加や交流の輪を広げることを目的に開催されたものです。

この日は、「ふれ愛」をテーマに、マジックショーやミニコンサート、スタンプラリーなど、みんなが交流しあえるあたたかいイベントが催され、会場には笑顔の輪が広がりました。



▲オープニングセレモニーであいさつを述べる中嶋市長

子どもたちのスポーツ振興を願って

チャリティゴルフで100万円寄付

12月4日、北海道日本ハムファイターズ梨田昌孝監督を囲むチャリティゴルフ大会が、ダイヤモンド滋賀カントリークラブで行われました。

地域のスポーツ振興の支援を目的に、梨田監督が発案したこの大会。この日は、県内外から141名が参加し、集まった募金、寄付金など計100万円をご寄付いただきました。

ご寄付いただいたご浄財は、子どもたちのスポーツ振興のために活用させていただきます。



澄み切った冬空に 大輪の花咲く

忍者の里甲南 冬の花火

12月6日、甲南町杉谷地先で、花火が打ち上げられました。これは、夏とは一味違う冬の花火を楽しんでもらおうと、甲南町観光協会によって初めて企画されたもの。新名神高速道路甲南パーキングエリアから絶好の眺めとあって、多くの見物客が集まりました。

この季節は、夏に比べ空気が冷たく澄んでおり、花火が色鮮やかに夜空に描かれます。訪れた人は、冬の夜空に舞い上がるいつもと違う花火を楽しみました。



▲甲南PA上り線から見た花火

縁日・ステージ・光の競演

しがらき冬まつり

冬の信楽の風物詩、しがらき冬まつりが、12月13日、信楽支所東側駐車場で行われました。

信楽駅前通りのイルミネーションにあわせて真冬に行われるこのまつり、会場では、幻想的なイルミネーションが照らす中、音楽やダンス、和太鼓などのステージが華やかに行われました。

また、まるで夏まつりのような、金魚すくいやかき氷など、多くの屋台が今年も登場。訪れた人は、縁日気分を味わいながら、イルミネーションを味わい、寒いけど熱い冬のまつりを楽しみました。



▲真冬の縁日“金魚すくい”

地域と連携し、 入院患者を救出

水口医療センター防災訓練

12月13日、水口医療センターで、防災訓練が行われました。

病院には、多くの患者が入院されており、他の施設にも増して救命にかかる迅速、的確な対応が必要であり、救助にあたる人が多いほど効果的です。今回の訓練は、近隣地域の住民の方に協力いただき、協働での救出訓練となりました。

訓練は、深夜に火災が発生したという想定で、患者の避難誘導を中心に行われました。患者の救出は、階段などを使つての厳しい条件となりましたが、病院職員、地域の方が協力しながらの救出に、もしもの時の備えとして、大変有意義な訓練となりました。



▶救助袋で患者を救出



チルドレンリーダー
安田 達哉さん
(水口町松尾)

子ども大好き！ みんなでまちを盛り上げよう

水口中央公民館前に灯るイルミネーション。華やかで楽しいデザインは、道行く人々を優しい気持ちにさせてくれます。

このイルミネーションは、高校生を中心とした現在17名のスタッフで、子ども向けのイベントを企画・運営するグループ「チルドレン」の皆さんが、小学生と一緒に作成したもの。みんなでデザインし、イルミネーションランプを取り付けるこのイベント、チルドレン恒例の冬の風物詩です。

「いろいろなイベントの中で、子どもたちと交流し、年齢を超えた友達の輪が広がって行く、それが楽しいんです。」とリーダーの安田さん。友達に誘われ、何となく同グループ企画のキャンプに参加したところ、小学生たちと楽しく過ごせたことが新鮮でおもしろく、以来メンバーに。現在、リーダーとして毎週の会議や、年間を通してのイベントなど活発に活動中です。

「会議で行き詰ったり、イベント当日にトラブルが起き、計画通りに進まない時は、本当に苦しいです。でもイベントで出会った小学生が顔を覚えてくれていて、話しかけてくれるとうれしくて苦労も吹き飛びます。」と安田さん。

そんな安田さんの今の悩みは、スタッフの人数。高校3年生のメンバーが卒業すると、なかなか活動に参加できなくなり、一気にスタッフが減ってしまいます。現在募集中で、一度試していいから活動をのぞきにきてほしいとのこと。

安田さん自身も就職が決まり、今までのように参加できなくなることが残念そうですが、これからもキャンプに参加するなどし、関わっていきたいそうです。

子どもたちと一緒にまちを盛り上げたい。そんな安田さんの思いはこれからも続きます。



▲イルミネーション作成に参加した小学生とチルドレンスタッフの皆さん

子どもたちの声が響き渡る体育館。その中に混じったスリムで長身の人——元日本代表のサッカー選手、井原正巳さんです。

11月27・28日の2日間、井原さんは「夢先生」として母校貴生川小学校に来校されました。夢先生とは、(財)日本サッカー協会(JFA)が一昨年より始めた企画で、「DREAM」夢があるから強くなる」をスローガンに、スポーツ選手が先生となって自分の経験をもとに夢について語



▲みんなで協力、ゲームの時間

る、というもの。

井原さんの「第1回目、ぜひ母校で」という希望で実現したこの授業。最初は緊張気味だった子どもたちも、一緒に手をつないでボール遊びをしたり、井原先生から地元の言葉で話しかけられたりしてすっかりリラックス

「小学校の頃、人の気持ちを大切にしないよ」と言われた先生の言葉を今も覚えています。夢に向かって頑張っていたら、周りが後押ししてくれるものです。失敗を恐れず挑戦していただく下さい。」



▲井原先生、夢を語る

ようこそ先輩！夢先生

JFAこころのプロジェクト・貴生川小学校6年

寄稿◎17・18年度まちかど特派員
杉山 祐子
すまやま ゆうこ

ス。教室へ戻っての授業では次々と意見や質問がとび出しました。

「小学校の頃、人の気持ちを大切にしないよ」と言われた先生の言葉を今も覚えています。夢に向かって

信楽高原鉄道第一大戸川橋梁が 国登録文化財に

信楽高原鐵道に架かる第一大戸川橋梁（信楽町勅旨）が、日本で最初に築かれた本格的なプレストレストコンクリート（PC）橋梁として、国登録文化財となりました。今回の登録は市内で18例目となります。

事の始まりは昭和28年8月、信楽を襲った豪雨でした。大戸川に架かる三連プレートガーター橋であった旧橋が崩れて流されてしまい、それかわる新橋として建設されたのが、橋梁の長さ31メートルのフレッシュ式のポストテンションプレストレスト工法による第一大戸川橋梁でした。

ポストテンションプレストレストとは、強度のあるPC鋼線をコンクリートの中に埋め込み、PC鋼線を圧縮させることによって生じる強固なコンクリート橋のことで、このPC鋼線のコンクリートへの導入によって31メートルの橋脚のない鉄道橋が実現したのです。

問い合わせ

歴史文化財課 調査管理係

☎ 86-8026 ☎ 86-8126



▲列車が走る第一大戸川橋梁

昭和29年9月に仁杉巖博士などの手により、完成をみた第一大戸川橋梁は、本格的なPC鉄道橋として、コンクリート技術者達に大きな期待を与えました。当時鉄筋コンクリート鉄道橋は長さ12・5メートルが限界だったからです。

第一大戸川橋梁の建設に際して行われた様々な実験はその後、PC橋に大きな影響を与え、河川改修に伴う橋梁改良工事や新幹線工事などにも積極的にPC橋が導入されるなど、日本の近代土木に貢献した歴史的建造物なのです。

食事をおいしく食べていますか？

**介護
予防**を
はじめましょう

今回は、介護予防について「食生活」を通してのお話です。食事は、栄養を補給する以外にも楽しみや意欲を高めることにもつながります。食材の買い物や調理をすること、仲間との会食などは生活機能を高めることに大いにつながります。

食事の量や回数が減るなどすると、低栄養状態になるおそれがありますが、原因はさまざまです。低栄養状態の原因に関するチェック項目を挙げてみました。

- 歯や口腔、飲み込みの問題がある。
- 下痢が続いたり、下剤を常用している。
- 便秘が続いている。
- 最近入院を経験した。

- 1日に5種類以上の薬を飲んでいる。
- 1日に食べるのは2食以下である。
- 主食（ごはんなど）や主菜（肉、魚などのおかず）を食べる量が減ってきた。
- 牛乳・乳製品をあまりとっていない。
- 毎日、一人で食事をしている。
- 日常的に身体を動かさなくなってきた。
- 自分で（あるいは料理担当者が）食べ物を買いに行ったり食事の支度をするのに不自由を感じている。
- 食べる気力や楽しさを感じない。

気になることがあれば地域包括支援センターにお気軽に相談ください。



問い合わせ

水口地域包括支援センター ☎ 65-1170 ☎ 63-4591
土山・甲賀地域包括支援センター ☎ 88-8136 ☎ 88-6557
甲南・信楽地域包括支援センター ☎ 86-8034 ☎ 86-5974

参考・引用文献／栄養改善マニュアル 栄養改善についての研究班 2006.3 厚生労働省

甲賀市の大切な自然パートⅡ

第15回 小鳥の多い冬の里山



～ 甲賀市内の大切な自然が存在する地域について紹介します ～

長く寒～い冬。多くの生き物たちが息を潜める中、暖かい羽毛をもつ鳥たちは元気に活動しています。

甲賀の冬の里山では、一年中甲賀地域にすむ鳥の他に、ロシアなど遠く厳寒の地や、中部山岳や鈴鹿山脈の高標高地から寒さを避けて来た冬鳥が加わり、夏よりも多くの野鳥が観察できます。

「ヒッ、ヒッ」と高い声が聞こえたらジョウビタキでしょう。人家の庭先にもよく来る冬鳥で、塀の上や木の枝に止まると羽に白い紋が目立ち、紋付鳥と言われます。

散歩の途中、道の脇の草むらの「ツツ、ツツ」等の声にも注目しましょう。餌を探すホオジロの仲間がい



ジョウビタキ(雄)



アオジ

るはずです。アオジの黄緑色の腹が見えると、嬉しい気分です。

雑木林の木々の間から、様々なタイプの小声が聞こえることもあります。小さなエナガやシジュウカラ、メジロなどが冬越しのため、集団で暮らしているのです。

新年事始め。双眼鏡を持って、冬の里山でバードウォッチングをしてみませんか？



エナガ

問い合わせ **みなくち子どもの森自然館**

☎ 63-6712 ☎ 63-0466

1月の休園日

1日(木)～3日(土)、5日(月)、13日(火)、19日(月)、26日(月)

鳥獣害対策ニュース No.16

今回は甲賀市において年々被害が増加しているアライグマについて紹介します。

アライグマは本来、日本にはいない動物です。ペットとして日本に持ち込まれ、野生化したものが増加し分布を拡大しています。それに伴い農作物被害や生活環境被害が発生しています。

●生態と分布

アライグマの体重は6～10キログラム、全長は60～100センチほどあり、鋭い牙や爪を持っています。また、個体によっては気性が荒く、引っこいたり、噛みついてくることもあります。

メスは1歳で出産し、年に1回、3頭～6頭の子を産みますので、爆発的に増えていきます。平地から山地まで幅広く生息可能で、空き家や倉庫、神社、寺で繁殖した例もあります。

●他の動物との見分け方

動物によって防除方法が変わってきますので、効果的な対策をとるためにもアライグマと他の動物と見分けることが大切です。

アライグマを見分けるポイント
尾の縞模様
特徴的です。

また、足跡は5本の指の跡があり、人の手形のようにも見えます。

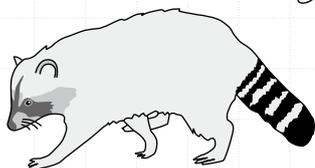
●被害対策

こぼし大の隙間があれば、屋根裏、物置等に侵入することができません。侵入されないように物理的に遮断することが重要です。

アライグマに限らず、野生動物に餌を与えることはやめましょう。繰り返し出てくるようになります。また、繁殖率も上がり、生息範囲を広げることもつなぐります。

許可なく飼うことも、放すことも、生きたまま移動させる事も外来生物法で禁止されています。アライグマを見つけた際には農業振興課鳥獣害対策係まで連絡ください。

※共通感染症の媒介
アライグマは日本になかった感染症を持ち込む可能性があります。アライグマには絶対に素手で触れないようにしましょう。また、糞尿の処理の際にはマスクやゴム手袋を着用するようにしましょう。



問い合わせ **農業振興課 鳥獣害対策係** ☎ 65-0734 ☎ 63-4592



こうか
まちかど特派員

まつもと みえこ
松本美恵子



先人の知恵の結晶・ 秘技を探ってウォーキング

11月8日は、信楽焼のためきが一斉に休む「ためきの休日」。
この日、ためきは一日お休みでしたが、いくつかのイベントが行われました。
その中の一つ「秋の信楽高原ウォーク・窯元散策、信楽焼を観る」に参加、
伝統800年の信楽焼の技を見学しました。



▲信楽狸囃子が行われる新宮神社

この日はあいにくの雨模様でしたが、約40人の参加者が集まりました。

信楽駅前からまっすぐ10分ほど歩く
と新宮神社、その脇道を上ると窯元散
策路になります。ガイドの説明を聞き
ながらゆっくりと歩きます。途中もう
使われなくなった登り窯を見ることが
できます。黒いすがたき口あたりに
残り、丸い屋根の形や乾いた土の色が
落ち着きと力強さを表わしています。

信楽焼の最初の窯は斜面にトンネル
を掘った穴窯です。鎌倉時代から始ま
ったようです。その頃は森林が豊かで、
火をたく材料に恵まれていました。こ
の時代の信楽焼を「古信楽」といいま
す。江戸時代（1700年頃）に登窯
が使われるようになります。穴窯は直
火で品物を焼いたので良品率が低かつ
たようです。登窯は、火袋（燃焼室）
と焼間（焼成室）を分離したので良品

率、生産性が飛躍的に向上しました。燃費も
格段に向上しました。その後、石炭、石油な
どを使う窯を経て、現在ではガス窯、電気窯
が主流になっています。

電動ろくろを回して作品を創りあげていく
作家の工房を見学しました。異なる性質をも
つ土の配合、水分量、土に触れる手指の動き
と計算されたものが火を得て思いがけないも
のに変容することに深い感動を覚えます。

昼食は谷川会館で。おいしい豚汁、柿のな
ます、お茶などをいただきました。午後、山
道を15分ほど登ると県立陶芸の森に到着。こ
こでは再現された穴窯を見学できました。ま
さに木々を火の中に入れて焼成中。真っ赤な
炎と黒煙が一つになり、大きなうねりとなっ
て窯の向こう側へと突き抜けていきます。四
昼夜たき続けるとのこと。

ウォークで伝統の技を見学した後は新宮
神社の境内に戻り、舞台で奉納、信楽狸囃子
を楽しみました。信楽狸八相縁起が唄われま

した。

この日は「ためき休むでえ〜」のためきは休
息しています。信楽焼の代名詞のようなためき
の置物たちに感謝といたわりの気持ちを含め
て休みの日を設けたのです。初めて休みをもら
い元気になってます丸い目をしているこ
とでしょう。

いつもとは
少し違う雰
囲気のま
ちの中を
ウォーキン
グ。そこで
伝統を味
わい、ま
ちの魅力
を再認識
できた気
がしました。

時雨るるや
陶狸は横に
なりにけり



税制度が変わります

平成21年度から実施される個人住民税の改正内容

個人住民税の寄附金税制の拡充

改正点

- ・現在の所得控除方式から税額控除方式への変更
 - ・控除対象とする寄附金の上限を総所得金額等の30%（現行25%）に引き上げ
 - ・適用下限額を5千円（現行10万円）に引き下げ
- ※平成20年1月1日以降に寄附された分から適用され、控除を受けるには、所得税の確定申告または住民税の申告が必要です。

■条例指定による控除対象寄附金

これまで、都道府県と市区町村に対する寄附金、住所地の都道府県共同募金会、住所地の日本赤十字社支部への寄附金についてのみ限定されてきましたが、今回の改正により、所得税の控除対象寄附金のうち、県や市が条例により指定した寄附金を寄附金控除の対象とする制度が創設されました。なお、市が指定した寄附金は市民税から、県が指定した寄附金は県民税から税額控除されます。

※寄附金控除額の計算方法

市民税(寄附金額-5千円)×6%

県民税(寄附金額-5千円)×4%

■地方公共団体(都道府県・市区町村)に対する寄附金(ふるさと納税)

寄附先となる都道府県・市区町村の団体数に制限はなく、全国すべての団体に対する寄附金が対象となります。寄附金から5千円を差し引いた額を所得税と合わせて一定限度額まで全額控除します。

※寄附金控除額の計算方法

①の基本控除額と②の特例控除額の合計額を税額控除

①(寄附金額-5千円)×10%

②(寄附金額-5千円)×[90%-寄附者に適用される所得税の限界税率(0~40%)]

ただし、②の額については、個人住民税所得割の額の1割を限度

(計算例) 納税義務者モデル

給与収入700万円で夫婦子2人、所得税の限界税率10%、住民税所得割額 293,500円

県に2万円、市に2万円寄付した場合

①基本控除額

1. 寄附総額4万円から適用下限額5千円を控除
 $40,000円 - 5,000円 = 35,000円$

2. 1の額に10%を乗じる
 $35,000円 \times 10\% = 3,500円$

②特例控除額

1. 寄附総額4万円から適用下限額5千円を控除
 $40,000円 - 5,000円 = 35,000円$

2. 1の額に90%から所得税の限界税率を引いた率を乗じる。

$35,000円 \times (90\% - 10\%) = 28,000円$

3. 2の額と特例控除の限度額(住民税所得割の10%)を比較する。

・特例控除の限度額

$293,500円 \times 10\% = 29,350円$

2の額は限度額以内のため**28,000円**が特例控除額となる。

寄附金税額控除額

①と②の合計

$3,500円 + 28,000円 = 31,500円$

(うち県民税控除額12,600円、市民税控除額18,900円)

個人住民税の公的年金からの特別徴収制度の導入

平成21年10月に支給される公的年金から、公的年金等所得に係る個人住民税を特別徴収(天引き)する制度が導入されました。

特別徴収の対象者は、住民税の納税義務者のうち、前年中に公的年金等の支払を受けた方であって、当該年の4月1日において老齢基礎年金等の支払を受けている65歳以上の方です。ただし、老齢等年金給付の年額が18万円未満である場合や、当該年度の特別徴収税額が老齢等年金給付の年額を超える場合などは特別徴収の対象になりません。平成21年度個人住民税において、公的年金からの特別徴収の対象となる方は、年税額の2分の1に相当する額を普通徴収の納期(6月と8月)に徴収し、残額を10月、12月、2月の年金支払月に3回に分け特別徴収させていただきます。

問い合わせ

税務課 市民税係 ☎ 65-0679 ☎ 63-4574

募 集

教室受講生追加募集

●生け花教室

日時 1月8日、2月12日・26日、
3月12日(木)10時30分～12時30分

●編み物教室

日時 1月9日、2月13日・27日、
3月13日(金)13時30分～15時30分

●料理教室

日時 2月7日、3月7日(土)
10時～12時

※材料費はいずれも個人負担

申込期間 1月5日(月)～30日(金)
9時～17時(土日祝日は除く)

☎ 泉教育集会所

☎/☎6217051

臨時職員(保育園パート保
育士・幼稚園パート教諭)
募集

資格 保育士または幼稚園教諭免許
を有する人

年齢 不問

雇用期間 平成21年4月1日～
9月30日(6か月の更新あり)

募集人員 各園数名程度

雇用賃金 時給900円・950円

(勤務時間・条件により異なります)
勤務地 市内保育園・幼稚園・子育
て支援センター

勤務時間 7時30分～19時の数時間

※勤務先ごとに募集人員・雇用賃
金・勤務条件が異なります。詳細
は左記へご確認ください。

申込受付期間 1月5日(月)～
30日(金)

面接 2月上旬～2月中旬(面接
日時は受付時に指定)

☎ こども未来課

☎86-8179 ☎83-83880

甲賀公共職業安定所

☎62-0651 ☎63-1825

市営駐車場の利用者募集

受付期間 1月5日(月)～15日(木)
(土・日・祝を除く9時～17時)

使用開始日 2月1日(日)

●甲賀駅南駐車場 4区画
3,000円/月

※申し込みの際は事前にお問い合わせ
をください。(申込者多数の場合
は抽選となります。)

☎ 生活環境課 生活交通担当

☎65-0686 ☎63-4582

●油日駅前駐車場
3,000円/月

☎ 油日駅を守る会 ☎88-5879

●甲南駅前駐車場
自転車 1,500円/月

原付 1,800円/月

☎ 甲南駅前駐輪場 ☎86-0590

(受付時間/6時15分～9時15分、
13時～14時、18時30分～20時30分)

健診(検診)カレンダー広告
掲載募集

掲載場所 平成21年度健診(検診)
カレンダー表紙および裏紙の裏面

(枠の指定は不可)

発行時期 平成21年3月中旬予定

広告の規格 ①縦5cm×横12cm

②縦5cm×横5.5cm

募集枠数 ①2枠・②4枠(但し
募集数により変更有)

広告料金 ①50,000円

②25,000円(税込)

申込締切 1月13日(火)

申込方法 申込書・原稿・納税証
明書を左記まで。

(閉庁日は受付できません。)

※詳細は市ホームページで確認く
ださい。

☎ 保健介護課

☎65-0703 ☎63-4085

お知らせ

2008
人権教育連続セミナー

●第12回

日時 1月14日(水)19時30分～21時

場所 忍の里プラザ

内容 「認知症になっても安心して
暮らせる地域をめざして」

講師：渡邊一江さん

●第13回

日時 1月24日(土)13時30分～16時

場所 甲賀農村環境改善センター

内容 「わたしがわたしであるため
に」～女性をとりまく人権問題を
考える～

講師：遠矢家永子さん

「甲賀人権文化創造のまちづくりを
めざすつどい」と共催

※両日とも参加無料。手話通訳、
要約筆記あり

☎ 人権推進課

☎65-0693 ☎63-4582

社会保険労務士による労働
(雇用、賃金等)相談

日時 1月14日(水)14時～16時

場所 水口社会福祉センター2階

申込 要予約(電話で予約受付)

※労働に関するあらゆる相談を受
け付けます。

☎ 商工観光課

☎65-0710 ☎63-4087

弁理士による知的財産権
(特許・実用新案・商標等)
相談会

日時 1月14日(水)13時30分～
16時30分

場所 甲南町商工会

☎ 水口町商工会

☎62-1676 ☎63-10522
日時 1月28日(水)13時30分～



16時30分

場所 信楽窯業技術試験場

☎ 信楽窯業技術試験場

☎ 082-11155 ☎ 082-11156

※どちらも原則予約制

平成20年入居

「住宅借入金等特別控除」

申告相談会

開設日・場所

1月28日(水)

湖南市共同福祉施設(サンライフ甲西)

1月29日(木)

水口社会福祉センター福祉ホール

時間 10時~12時・13時~16時

持ち物 必要書類、筆記用具、電卓、

印鑑等(控除適用の可否、必要書類等についてはお問い合わせください。)

※会場では申告書の提出もしていただけます。

☎ 水口税務署

☎ 062-03314 (自動音声案内)

法律相談

日時 1月22日(木)13時~16時

場所 甲賀市役所甲南庁舎

※1月8日(木)8時30分から予約

受付

日時 1月29日(木)13時~16時

場所 水口社会福祉センター

※1月15日(木)8時30分から予約

受付

※相談は予約制で先着6名(1人30分)

予約先 甲賀市社会福祉協議会

予約電話番号 062-80085

相談員 滋賀県弁護士会所属の弁護士 ※相談無料、秘密厳守

☎ 甲賀市社会福祉協議会

☎ 062-80085 ☎ 063-20021

社会福祉課 健康福祉政策担当

☎ 065-0700 ☎ 063-4085

催し

優秀映画鑑賞会

溝口健二特集

〜湖国の風情を愛した世界の巨匠〜

日時・内容

1月24日(土)

10時20分~「山椒大夫」

13時~「雨月物語」

15時~「西鶴一代女」

1月25日(日)

10時20分~「雨月物語」(再映)

13時~「近松物語」

15時~「山椒大夫」(再映)

場所 碧水ホール

入場料 1回券500円、1回券

3枚セット1,200円(1人で3

作品または3人で1作品ご覧いただけ

れます。)

※1回券1枚で1作品有効(全席

自由、各回入替制)

※1月6日から前売

☎ 碧水ホール

☎ 063-2006 ☎ 063-0752

夜空旅人(天体観望会)

「星座の王者 オリオン座

をみよう」

日時 1月10日(土)19時30分~

21時30分

場所 かふか生涯学習館

※天候により中止する場合があります。

☎ かふか生涯学習館

☎ 088-4100 ☎ 088-5055

連続健康講座「介護について」

日時・内容

第1回 1月22日(木)

「介護サービスの選び方」

第2回 2月26日(木)

「身体機能を生かした介助方法」

第3回 3月12日(木)

「家庭介護の仕方」

いずれも10時~12時

場所 貴生川公民館

※参加費、事前申込不要

☎ 水口医療センター

☎ 062-33346 ☎ 063-1728

みなくち子どもの森

冬休みショートコース

日時・内容

1月10日(土)

木の実クラフト「キノコとドン

リちゃん」

1月11日(日)

石ころにペイントしよう!

1月12日(月・祝)

木の実クラフト「仲良し・森のプ

ラン」

各回とも14時から1時間程度

申込 事前申込不要。定員30名(開

始15分前から受付)

費用 材料費(各回1個100円)

自然館入館料(大人200円、小

中学生100円)

☎ みなくち子どもの森自然館

☎ 063-6712 ☎ 063-0466

第4回
甲賀市美術展覧会
期間 2月28日(土)~3月8日(日)
会場 あいこが市民ホール、
碧水ホール

「冬の星座を見つけよう」

日時 1月24日(土) 19時30分～21時
集合・解散 みなくち子どもの森自然館前

対象 小学生～大人(小学生は保護者同伴) 定員30名
申込締切 1月23日(金)

申込方法 参加者全員の氏名・住所・年齢か学年・電話番号を左記まで
⑥⑥ みなくち子どもの森自然館
☎03-6712 ⑥63-0466

市民ギャラリー「木のパズル展」

期間 1月6日(火)～1月30日(金)
平日の8時30分～17時15分
(30日は12時まで)

場所 土山支所1階ロビー
内容 額パズル約10点、立体パズル(大・小)約30点
⑥ 土山支所
☎66-1101 ⑥66-1564

第5回甲賀市民駅伝競走大会／2009甲賀市小学生駅伝・マラソン

日時 1月18日(日) 9時30分～13時
(10時15分スタート)
雨天決行(積雪・降雪時の状況によっては中止の場合有)

コース

「市民駅伝競走」
9区間(全延長40.3km)
土山体育館～青瀬橋～JA甲賀郡カントリーエレベーター折り返し(土山マラソン公認コースの一部を利用)

「小学生駅伝・マラソン大会」
土山体育館～北芝区集会所付近折り返し

※大会当日は、「あいの土山文化公園」下の信号機が点滅となります。現場の警察官の指示に従って通行をお願いします。また、コース周辺の住民の皆様をはじめ、コース内を通行されるドライバーの皆様には、大変ご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解ご協力をお願いします。

⑥ 生涯スポーツ課
☎86-8023 ⑥86-83800
甲賀市体育協会
☎86-2343

水口スポーツの森へ行く

●1月の催し 多目的グラウンド

12日(月)
甲賀ブロック大会 (甲賀市少年サッカー)
17日(土)
新春初グラウンドゴルフ大会
18日(日)
甲賀ブロック大会決勝 (甲賀市少年サッカー)

※時間は変更される場合があるため掲載していません

情報政策課が 甲南庁舎へ 移転します。

情報政策課が甲南庁舎へ移転します。
移転先での業務は1月5日から行います。移転により電話番号・FAX番号も変更になります。

■移転先 甲南庁舎3階
〒520-3393 甲南町野田810番地

問い合わせ
地域情報化推進・地上デジタル放送・ホームページに関すること。

情報化推進係
☎ 86-8176 ④ 86-8187

各種コンピュータシステムによる処理・運用に関すること
システム管理係
☎ 86-8177 ④ 86-8187

滋賀県警察本部庁舎が新築移転

1月25日(日)、滋賀県警察新本部庁舎(地上10階、地下2階)が新築移転します。滋賀県の安全・安心の拠点として防災機能、指揮機能を強化するとともに、太陽光発電、ダブルスキンカーテンウォール(二重壁)など滋賀県らしく環境に配慮した省エネ構造となっています。



- ・京阪電車「島ノ関」駅から徒歩5分
- ・JR大津駅から「大津プリンスホテル」行きバスで5分、「びわ湖ホール前」下車

〒520-8501 大津市打出浜1番10号
☎ 077-522-1231
※業務開始は、1月26日(月)午前8時30分からです。

アクセス

新庁舎移転新築記念 滋賀県警察視閲式開催

日時●1月25日(日) 11:00～13:00 内容●部隊視閲・行進、ふれあい広場(体験企画)
場所●滋賀県警察新本部庁舎周辺※会場へは公共交通機関をご利用ください。

問い合わせ 滋賀県警察本部 警防課 ☎ 077-522-1231

お詫びと訂正

12月1日号「甲賀市職員の給与、人数等の状況」で下記の誤りがありました。お詫びして訂正します。
P 9 ⑧職員手当の状況 扶養手当欄中
●誤… 6,000円 ○正… 6,500円

甲賀市市民憲章

わたしたちは「みんながつくる住みよさと活気あふれる甲賀市」を目指して、この憲章を定めます。

あふれる愛に
あなたも仲間
いろいろ山河と
生きいき文化
こぼれる笑顔に
たえる安心
うみだす活力
受けつぐ伝統
かがやく未来に
鹿深の夢を

甲賀市の人口の推移

総数 95,949 (+3) 人

男 47,563 (-20) 人

女 48,386 (+23) 人

世帯数 32,318 (+38) 世帯

H20.11.30現在 ※()内は前月比

広報あいこうか

2009.1.1発行 2009年 1月1日号
[No.85]

編集
発行

甲賀市役所

〒528-8502 甲賀市水口町水口6053番地
☎0748-65-0650 FAX 0748-63-4554

市民窓口センター

甲賀市水口町水口6053番地
☎0748-62-1621 FAX 0748-63-4086

土山支所

甲賀市土山町北土山1715番地
☎0748-66-1101 FAX 0748-66-1564

甲賀支所

甲賀市甲賀町相模173番地1
☎0748-88-4101 FAX 0748-88-3104

甲南支所

甲賀市甲南町野田810番地
☎0748-86-4161 FAX 0748-86-8029

信楽支所

甲賀市信楽町長野1203番地
☎0748-82-1121 FAX 0748-82-3415

「広報あいこうか」がホームページでも
ご覧いただけます!

▶甲賀市ホームページ

<http://www.city.koka.shiga.jp/>

『広報あいこうか』の名称は市民憲章のそれぞれの頭文字を並べてできる「あいこうか」から名付けています。市民憲章とともに皆さんに親しまれる広報紙をめざします。

この広報誌は古紙ハルブを配合しています。

こうかギャラリー

このコーナーでは市内の幼稚園、小中学校の児童・生徒が描いた絵を順次紹介していきます。



「げきごっこ大成功!!」

甲賀西保育園 きりん組のみなさん(5歳児)

「くまのぼとおともだち」

甲南北保育園
丸山 龍乃介さん(3歳)



「ちくさんセンターであつたポニー」

伴合幼稚園
鳥本 和希さん(5歳)



編集 後記

新年明けましておめでとうございます。

今月号では、丑年生まれの方の今年の抱負をご紹介します。皆さんそれぞれの立場で、目標を語っていただいています。

私自身、毎年それなりに目標を立てているつもりですが、達成した実感を持ったことがほとんどありません。よっ、今年こそ〇〇〇するぞ、と気合を入れたはずなのに、そもそも年の初めに立てた目標自体すら忘れていました。いい加減に決めているからすぐ忘れてしまうのでしょう。

目標を達成するには、目標を忘れないことが大切です。まずはしっかりと目標を立てることから始めたいと思います。

広報あいこうかの誌面を一新しました。より良い広報誌をお届けできるよう今年も頑張ります。⑤